

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年 6月30日

作成者： 大塚 進康

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

＊この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
日本宇宙少年団 六甲分団	
事業名	日時 (期間), 場所
芦屋市高浜町子どもの居場所ひみつきち支援	R3年4月～R4年3月 午後4時～6時
内容 (実績) ＊実施したことを具体的に	受益者数
コロナ対応のために対面による講座とワークショップを中止し NASA や JAXA の宇宙情報を YouTube により発信し、QR コードで登録して参加を促した。 ・はやぶさ2 ・古川、星出宇宙飛行士の国際宇宙ステーション滞在 ・月食観察 ・人工衛星リモートセンシング ・宇宙飛行士を目指す	(2) 人
	参加者数
	(約35) 人
成果 (社会へのインパクト) ＊どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
・自宅や職場からの参加が増えた。 ・地域の関心も高く、チラシを見て積極的に参加してもらえた。 ・FB も広報に効果があり、毎月「30件」以上の「いいね!」が入る。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
・作り方と活用の仕方のマニュアルをスタッフに引き継ぐ。(YouTube) ・参加者同士の対面を避け、映像を中心とした教材を使用していく。 ・オンライン教材を使って、親子で参加できるワークショップも実施したい。	